



ぶんと通信

第65号

2009年8月15日発行
伊賀市文化都市協会

芭蕉翁もアバン・ギャルド

養父庵の「古池や」句碑に想う

「古池や 蛙飛び込む 水のおと」

貞享三年（一六八六）芭蕉翁四十三歳の春、江戸深川の芭蕉庵で詠まれたこの句は、翁の作品の中でも最も有名な句であると謂われている。

静かな春の日、蛙の飛び込む音によってそれまでの静寂が突如打ち破られ、やがて元の静寂の世界に戻ってゆく。長い歴史を見つめてきた古池の詩情を捉えた宇宙観を表す秀句であると解説されている。

蛙を題材にする場合、鳴く蛙を詠むのが通例となっていた当時、その伝統を打ち破り、飛び込む蛙を詠んだところに翁の意志が感じられる。当時、西山宗因を祖とする談林派が江戸俳諧を席巻していたが、翁は懸詞や奇を衒う言葉遊びが蔓延することに「これは違う。」と考えていたに違いない。

この「古池や」の句は、自らを蛙に置き換え、古い体質の当時の俳諧を古池に例え、身を投げ打って飛び込み波紋を拡げてやる。きつと自分の理想の俳諧を創り上げてみせるんだという熱く力強い翁の意志の宣言ではないだろうか考える。

いつの時代でも、新しく物事に挑戦したり、改革を断行したりする時には軋轢が生じたり、困難や苦悩がつきものである。けれど挫けず自分を信じて頑張れば必ず物事は成就する。俳諧の前衛（アバン・ギャルド）だった芭蕉翁もいまや文学を志す者は必ず一度は通るまぎれもない古典である。

夏の匂いが優しい養父庵の庭に、浮き彫りの蛙が飛んでいる句碑が三〇〇年の時空を超えて私達に語りかけてくれる。

（広報事業委員 池澤基善）

BUNTO チケット情報

わらび座ミュージカル
おくのほそ道



9/4金

好評発売中

開場 18:00
開演 18:30

一般 2,000円
高校生以下 1,500円
(全席指定)

伊賀市文化会館

KOBUDO -古武道-
〜R・ハ・チエロ・ピアノコンサート〜
「時ノ翼」



9/12土

好評発売中

開場 14:30
開演 15:00

一般 2,500円
高校生以下 1,500円
(全席指定)

青山ホール

劇団かかし座影絵
長靴をはいたねこ



9/13日

好評発売中

開場 13:30
開演 14:00

一般 2,000円
高校生以下 1,000円
(全席自由)

あやま文化センター

瀬戸内寂聴 現代語訳による
白石加代子の
「源氏物語」若菜 上下



9/27日

好評発売中

開場 15:30
開演 16:00

一般 3,500円
(全席指定)

伊賀市文化会館

キマグレン TOUR 2009
KID IN THE SKY -EXTRA-



11/20金

8/30日発売

開場 18:30
開演 19:00

一般 4,500円
(全席指定)

伊賀市文化会館

新世紀コンサート
佐山絵美&佐山舞香
ピアノデュオリサイタル



11/29日

9/12土発売

開場 13:30
開演 14:00

一般 1,000円
(全席自由)

青山ホール

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125

去る7月26日(日)、伊賀市文化会館さまざまホールにおきまして「天童よしみコンサート」を開催しました。本番前のわずかな時間に、インタビューに答えていただきました。

Q1:伊賀の印象はいかがですか?

A:10年ほど前に、コンサートで来ました。よく伊勢にお参りに来るので、その時通過はしていましたけどね。(笑)昨日は、滋賀の野洲から伊賀に入りました。

Q2:この「花筏」は、いつ発売になりましたか?

A:5月20日にこの「花筏」がCDで出ました。8月19日には、石本美由起先生の歌や美空ひばりさんの曲など、16曲入ったアルバムが出ます。

Q3:美空ひばりさんの歌は、やっぱり天童さんが一番ですね。

A:ありがとうございます。やっぱりひばりさんのことをよく知ってないと、歌えないですね。小さい頃から歌っているの、その辺の違いはあると思いますね。あてがわれて歌っている

のではないから。ひばりさんとは、何度もお会いしましたよ。

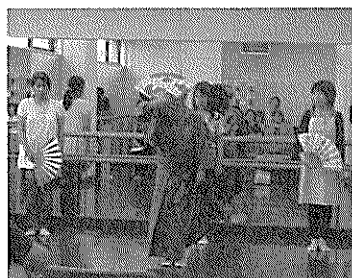
あっさりした話し方で、リラックスしてインタビューに答えてくれました。

歌にける情熱と自信は、背筋を伸ばしたインタビュー姿と同様、立派なものでした。天童さんから差し出してくれた手は、ふっくらと柔らかく、体から出る優しさ、あたたかさそのものに感じました。これからもずっと体に気をつけて頑張ってくださいね。

(広報事業委員 松永啓子)



参加者体験レポート「能楽にふれるひととき」に参加して



6月27日(土)ふるさと会館いがで行われた『能楽ワークショップ「能楽にふれるひととき」』に参加しました。

能楽の体験ってどんなものかなと期待と興味に心弾ませドキドキしながら「ふるさと会館」へ。喜多

流能楽師の長田驍先生より先ず伊賀出身の観阿弥、世阿弥が能楽の発祥である事を再認識し、能楽史上重要なポイントである事にも又、驚きでした。

仕舞とは、地唄舞と通じる足裁き、すり足に気付き、踊りと仕舞の違いかと思ひながら仕舞の原点は夢の中の物語を舞っ

ているという事を感じました。静の中に動を現し、腹の底から湧き出るあの力強く、無駄のない息使い、ほとぼしる精神力、凛とした姿勢にしばし、心、体も宙に浮き、時空を超えた時点に身をおき、仕舞に魅入ってしまいました。

大切な文化財である、お面、装束に往年の重みを感じながら触れさせて頂いた事も貴重な体験でした。

このような機会を与えて下さった事に私は感動とともに感謝をしております。

「能」に合わせ和菓子に抹茶、本当に心温まるおもてなしを受け、有難うございました。

能楽の心をほんの少し宿したのでしょいか。帰り道の運転姿勢が背筋をしっかりと伸ばし、力強くハンドルを握り、前をぐっと見ている自分に気付きました。

(伊賀市小田町在住 川口加代子)

◆城之越遺跡特別企画◆「古代遺跡で! 古代米竹ご飯&手打ちうどん作りに挑戦!」

7月5日(日)、比土にある城之越遺跡のまつりの広場で「古代米竹ご飯&手打ちうどん作り」を行いました。当日は少し早めに着いたので、城之越学習館でお勉強をして、古墳時代前期に造られたという大溝を見学しました。3か所の井泉(せいせん)から湧き出た水が大溝に集まっていきます。周りには貼石や立石が見られます。当時はここで祭祀が行われていたようです。

時間になり、いよいようどん作りに挑戦です。生地作りは、うどん粉をふるいにかけて食塩水と混ぜ合わせます。そして1時間ほどねかせます。この間に、竹で自分達の器と箸を作ります。竹を切るのが大変で、子ども達は一生懸命していました。やはり、お父さんが一番活躍していました。今回は意外にもお父さんの参加が多く、分かっていたかのようでした。

1時間が経ち、うどんの「ふみ」作業に入ります。ねかせてあった生地をビニール袋の上から伸ばすように踏んでいきます。繰り返しているうちに、子どもが踏んでも伸びていなくなり、大人の力(体重)が必要でした。30分ほどたてでしょうか。かなりきめ細かくなりました。さらにこれを1時間ねかせます。ここまでで、かなりの体力を使いました。でも、子ども達は元気なですよ(笑)。

次に竹ご飯ですが、用意してあった竹で作った飯ごうに米を入れ、古代米の黒米を少し混ぜて炊きます。火を担当するのは、

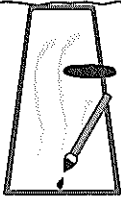
お父さん達です。煙と格闘しながら40分間炊きます。その間に、いよいよ熟成されたうどんの生地を麺棒で伸ばしていき、子ども達は楽しそうに伸ばしていました。伸びた生地をたたんで切っていく、茹でれば出来上がりです。黒米ごはんも炊き上がり昼食となりました。「うどん」が「きしめん」になっていたところもありましたが、とてもおいしくいただきました。こしのあるうどんになっており、本当に感動でした。でも、大変でしたよ。

食後は、子ども達が狩猟ゲームの弓矢と吹き矢で盛り上がっていました。遺跡のあるところでこんな催しができるのも、文化都市協会主催だからこそ。最後に、ビンゴ大会までありとても充実した1日でありました。

およそ1600年前に、ここ城之越でこのように集落の人たちが集まって古代米を炊いたりしながら祭祀が行われていたのでしょうか。想像は広がります。さすがに、うどんは無かったです(笑)

(広報事業委員 奥 真也)





一筆啓上 ふるさとへ

「和書のあった家」

沖森卓也



さきほど韓国ソウルにしばらく滞在していた折、たまたま見ていたNHKのBS番組で伊賀が取り上げられていた。多くの場合そうであるように忍術がテーマであった。特

に目新しい情報があつたわけではないが、やはり素直にうれしく感じられた。伊賀にまつわる歴史が多くの人たちに興味深いものであることを望ましく思うのは、そこに生まれ育った者として自然な感情であろう。

さて、今年初めに伊賀流忍者博物館が登録博物館に認定されたが、所蔵資料の一部に祖父沖森直三郎の収集した書籍が含まれていることで、その感慨は一人であった。平成十七年に伊賀流忍者博物館に寄託して、その活用を期待していただけたに、関係者の努力に敬意を表するとともに、僅かでも地域貢献できたことに安堵している次第である。祖父は古書の売買を生業とするかたわら、地域文化の高揚をめざして伊賀にまつわるさまざまな書籍・古文書などを発掘し収集した。その蔵書には所蔵稀なものも多いことから、請われてたびたび博物館などにおいて沖森文庫として出品された。祖父は展覧に供することが誇らしげであり、また郷土愛は人に倍するものがあつた。そのような祖父の姿を改めて思い返すと、今回の博物館認定の一翼を担うことができたことは喜ばしい限りである。

私が育つた上野中町の家は直三郎が昭和の初めごろに購入して移り住んだ。その奥の二階を父敏彦、そして叔父維彦が勉強部屋とし、私もそれを受け継いだ。隣の部屋の壁際には和書が整然と並べられており、また至るところに洋装本の古書も積まれていた。漢字や変体仮名もよく読めないままに、それらを通覧することについていつの間にか興味を覚えるようになっていた。私が古代日本語を専攻とする研究者になったのも、このような生活環境によるものであろう。今は北隣にアパートが建ち視界は遮られたが、その頃は二階北側から上野城がよく見えた。廊下の椅子に座って本を読んでは、時折平山城の天守閣をぼんやり眺めたものであつた。

和書は埃を被っているのが重宝がられると、祖父はよく言っていたが、和書の匂いは今でもなつかしい。積み重ねられた和書の棚、その前で畳に座り本を探す祖父。その風景はまことに似つかわしく、馴染んだものであつた。その祖父は平成二年に鬼籍に入り、父も平成十五年に、叔父も平成十八年に他界した。そろそろ傘寿を迎える母は私の側に暮らすようになったことから、上野中町の家は伊賀上野観光協会に借りていただくこととなったが、三代の住まいにはそれぞれの歴史が刻まれていることが改めて思い起こされる。町並みの多くはその姿を変え、住む人々も代替わりをしたが、伊賀の日々の営みは昔のまま続いている。それはそれとして、記憶の中に思い浮かぶのは、整然と積み重ねられた和書とその匂いである。忍術・俳諧を始めとする郷土史関係資料が文庫として伊賀に息づき続けることで、一つの使命を果たしたと感じるとともに、心の「ふるさと」も残されたことに一種の安らぎを覚える。そして今も、口にぐえたまま紫煙を燻らせ、うれしげに照れ笑っている和服姿の祖父が私の脳裏をよこぎる。

(立教大学文学部教授)

夢ing

『創造的な芸術文化の発信』

特定非営利活動法人Arts Planet Plan from IGA 代表理事 森田耕太郎

NPO法人Arts Planet Plan from IGA (アーツ プラネットプラン フローム イガ) は、旧青山地域で最初に設立されたNPO法人です。伊賀から新たな芸術文化を発信しようと発足し、7年が過ぎました。アーティスト・イン・レジデンス(作家滞在型公開制作)を2003、2004、2007年に開催し、現在、次の開催を準備中です。地域外から数名の造形作家を招聘し、伊賀に40日程滞在して頂きながら制作過程を公開したり、期間中、地域住民向けの造形教室を開催したりします。完成作品は伊賀市に寄贈します。この事業を通じて、国内外の作家と地元住民との様々な交流が生まれ根付いています。多種多様な歴史・伝統・文化・習慣・知識・技能等の交流から「交換・交歓・好感」が創出されました。過去の作家の作品も既に伊賀市内で地域の方々に親しまれています。他に、一般市民とともに穴窯づくりなどを行なう「造形ワークショップ」や地域住民等と本法人会員との交流を図る「風と土のかたち展」やア

トやクラフトの公開実技講習会なども開催しています。法人のHP <http://www.appfi.org/> で、他の法人活動も紹介していますので、興味をお持ちになられましたら、一度、アクセスをお願いします。



伊賀のええもん見つけた

伊賀市東端の高山は、高所にあるから「高山」、鷹がいたから「鷹山」とも呼ばれていたという。『伊水溫故』に、この地の如意珠山高德寺は、庵であったのを正保年間（1644～1647）に寺と化したと記されている。

平成4年、新築された本堂横に、幹周囲4メートルほどの「カゴノキ」の太木がある。

カゴノキは、クスノキ科の常緑高木で雌雄異株。関東以西から南西諸島辺りに分布し、樹皮が剥げ落ちて白くなり、鹿の子模様になるところから「鹿子の木」と呼ばれる。高德寺の鹿子の木は、樹齢およそ三百～四百年、県下では最大級と見られている。「鹿子」は「火護」に通じる故をもって、寺を火から護る意味で植樹されたものかとの推測もあるらしい。新しい本堂を遥かに凌いで寺の西斜面の崖に巨体を傾け、境内を守るがごとく手足を踏張っている雄姿は見事だ。

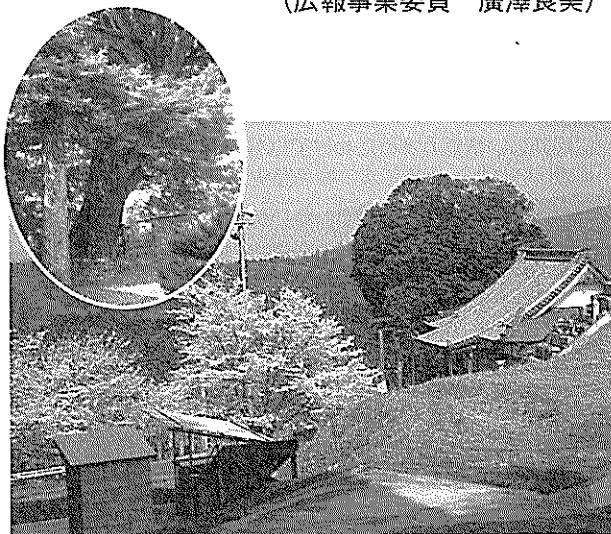
近寄ると、美しい鹿の子模様の肌が裂けて洞になり、そこに楓の実生が根を降ろして既に大きく枝を伸ばしている。また小さな窪には、我子を抱

シリーズ伊賀巨木めぐり 「高山 高德寺の鹿子の木」

くように二本の幼木を座らせて、次の生命を育んでいるかに見える。

太木の下に立つと、涼風が流れる中、大山田から上野・猪田までが遠望できる。巨木には神仏が宿するという。やさしい木肌に掌を当てて、幾百年生きてきた樹の声を聞いてみたくありませんか。

（広報事業委員 廣澤良美）



文化あれこれ春夏秋冬

夏のまっただ中！

食欲もなくなり出てくるのは汗ばかり。時間をかけずに食卓に登場するのは、冷たくひやした豆腐が最高！！

定番の冷奴には、ネギ・みょうが・かつおの他にからみ大根のおろしがよく合って、それをポン酢で食すのが我が家流。また、彩りよく合わせたカラーピーマン・きゅうり・トマトの中に、さっと湯がいた豆腐をのせてサラダのように盛り付けて・・・と、美味しい食べ方がいっぱいありますね。

私がいつもいただくこの豆腐は、青山にある元気なおばあさんと息子夫婦の3人で、毎朝今日いる分だけ作ってくれるそうです。機械化されているのはほんの一部分で、昔からの手作業と勘、そして豆腐作りにはかせない冷たくきれいな井戸水で作られています。汲めば汲むほど湧き出る水で作る豆腐の美味しいこと！！

一日分卸す所も決まっていて、朝4時頃から作業を始めているとか・・・。暑い日も、寒い日も、休まず毎日、毎日。厚揚げや油揚げなども、やわらかくきめ細かくもっちりと煮上ります。

特集 「豆腐」



春夏秋冬、一年を通して作る豆腐料理は、何品ほどあるのだろうか。伊賀には美味しい田楽はいっぱいあるけれど、家庭で作る我が家の豆腐料理は、やっぱり美味しくて『豆腐の力』を感じてしまう。

井戸水がなくなって水道水になってしまったら「当然店じまい！」と微笑むおばあさん。井戸水もおばあさんも、いつまでも頑張ってくださいね。

（広報事業委員 松永啓子）

こだわり人生乾杯

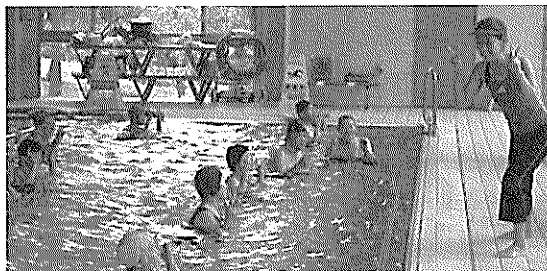
「楽しく継続!お手伝い」

川南 林恵

痩せたいっ!膝や腰が痛い!メタボを改善したい。。。様々な目的で運動を始められる方が多い中、続いたためしがない。。。と嘆かれる方も多いようです。

私は、島ヶ原温泉やぶっちゃんの運動施設「まめの館」で健康運動指導士として健康へのお手伝いをしています。まめの館には幼児から高齢の方まで幅広い方のご利用があり、おいでになるお客様は一人ひとりみな違う悩みを持ち一人として同じ健康状態の方はおられません。ただ、共通するのは「楽しかったあ。すっきりしたあ」と晴々とした表情でお帰りになる方々はまたおいで

になり、これが続くことで身体に良い変化が現れています。



運動継続の手段になればということで、日本舞踊を取り入れた運動や水泳や汗がぼとぼと流れるような激しいエクササイズなど、幅広い教室を皆様に提供しご自分に合う運動を楽しく継続してもらっています。「楽しく!安全に!効果的に!」をモットーにこれからも一人でも多くの方の健康のお手伝いをしていきたいと思えます。(伊賀市島ヶ原在住)



No.25

「執恋(しゅうれん)」

北泉 優子

源氏物語より、六條御息所の恋の執着を描いた舞踊劇「執恋」の公演が、満席の観客の来場をおおぎ、無事終わった。昨年の冷泉ライブに続く北泉サロンの第二回目のイベントであった。今回は紫の会との共催で、その分少しは手抜きが出来るかなと思ったが、とんでもない。二倍三倍の労力が必要とした。因みに、「執恋」はわたしの造語で、パソコンではでてこない。

まず、台本づくりで苦勞した。源氏物語は娘時代に一応円地文子氏の訳文で読んでいたが、そんなものはとくに忘れていた。友人の日舞家川口牡丹さんは、御息所を舞いたいという。じゃ、何十数人と登場する女人の中で、御息所を選ぼうとなったが、これが、高貴で知性あふれる理想の女性の反面、生霊となつて同性をおそうすこい人で、わたし

が書いてきた女性像の範ちゅうにはない。それに、源氏が、現代の感性でとらえると、稀代のプレイボーイで、手をつけたらすぐに飽きる性格みたいで、とても共感できない。さて、どうするか。苦慮した揚句、わたしは自分なりの結論を出してみた。それが、執恋を捨てて、母として生きるために、娘の伊勢下向に同行するということだった。源氏が逢いに来ては逢わない。ただ使用人の仲介で和歌をかわしあっただけだ。そういう解釈にすると、古文に悪戦苦闘したもの、割合すんなりと完成した。

出演者、スタッフは、牡丹さんとわたしの人脈で紆余曲折はあったが、ボランティアで快く引き受けて下さった。

正念場となったのが、チケット売りだった。チケットの売り上げが制作費となるからだ。第一、客席がガラガラでは、出演者、スタッフに申しわけが立たない。

最初「ハイ、ノルマ」と100枚のチケットをどさっと渡された時には、瞬間頭の中が真っ白になり、目の前が暗くなった。だが、この公演は、ヒロミ・ゴーや綾小路きみまろとはちがう。伊賀の人間が、伊賀に

住む者や出身者の協力を得て、伊賀の新しい文化を、伊賀から発信するのだ。

わたしは、伊賀を舞台にした作品「忍ぶ糸」で世に出してもらい、もの書きとして末席ながら通用させてもらってきた。ふるさと伊賀には恩義がある。伊賀のためなら、伊賀の文化のためなら、下げる頭に何の抵抗があるうか。

思ったとたん、むらむらと闘志がわいてきた。会合があると出向き、お願いした。電話もかけまくった。ふだん付き合いない同級生にまで連絡し、「チケット買ってちょうだい」と頼み込んだ。ほかの出演者、スタッフも同様のことをしてくれた。

そして公演当日、青山ホールは満席の客であふれた。平成七年にやったひとり芝居「忍ぶ糸」以来の感激だった。ただただ嬉しかった。でも考えると、こんなに苦勞をしないと文化って発信できないのだろうか?

「よかったな。東京や大阪で見るのとおんなじやった」

最大の賛辞を耳にしたわたしは、心の中で感謝の手を合わせながらも、ふと、そんなことを感じていた。

(作家・市内在住)

参加者募集

ボクササイズ

全身引き締め効果的!!



【対象者】 高校生以上
 【日時】 毎週土曜日・5回講座
 第4期 9月12日(土)～10月10日(土)
 第5期 10月31日(土)～11月28日(土)
 受付 19:00/開始 19:30～20:30
 【定員】 30名 ※先着順。定員になり次第締切。
 【場所】 上野運動公園体育館 2階
 【料金】 2,500円(5回講座)
 【指導者】 中上 美代子先生

Let's YOGA

脂肪のつきにくい
“やせ体質”を作ります!

【対象者】 高校生以上
 【日時】 毎週金曜日・10回講座
 第4期 11月6日(金)～1月15日(金)
 ※1月1日は休講
 受付 10:30/開始 11:00～12:00
 【定員】 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
 ※1回のお電話で申し込みは2名様まで。
 【場所】 上野運動公園スポーツセンター 1階
 【料金】 5,000円(10回講座)
 【指導者】 中 依伊子先生(ハドマ会)

エアロビクス

音楽に合わせて
皆で楽しくエクササイズ♪

【対象者】 高校生以上
 【日時】 毎週月曜日・5回講座
 第3期 9月7日(月)～10月5日(月)
 第4期 10月19日(月)～11月16日(月)
 受付 19:30/開始 20:00～21:00
 【定員】 30名 ※先着順。定員になり次第締切。
 【場所】 阿山B&G海洋センター 2階
 【料金】 2,500円(5回講座)
 【指導者】 山下 華子先生

【申込方法】 8月29日(土)午前9時よりTEL 22-0511にて申込受付 ※受付開始直後は、お電話が混み合いがかりにくい場合があります。

太極拳教室

一カラダの芯からリラックス

【対象者】 高校生以上
 【日時】 毎週土曜日・5回講座
 9月12日(土)～10月10日(土)
 受付 13:00/開始 13:30～15:00
 【定員】 20名 ※先着順。定員になり次第締切。
 【場所】 いがまちスポーツセンター
 (伊賀市愛田346)
 【料金】 2,500円(5回講座)
 【申込方法】 8月23日(日)午前9時より
 電話45-9125にて電話受付
 【指導者】 横山 公則先生

ママとベビーの3B体操 第4期

【対象者】 生後3カ月から1才6カ月までの
 の赤ちゃんとお母さん
 【日時】 毎週火曜日のみ・8回講座
 12月1日(火)～2月2日(火)
 ※ただし12月29日・1月5日は休講
 ☆10:00～10:50 「あんよクラス」…よちよち歩き
 ☆11:00～11:50 「ねんねクラス」…3カ月から歩くまで
 【定員】 各15組 ※先着順とし定員になり次第締切。
 ※1電話につき1組の受付とします。
 【場所】 ゆめドームうえの 軽運動室
 【料金】 4,000円(8回講座)
 【申込方法】 9月2日(水)午前10時より
 ゆめドームうえの(TEL22-0590)で電話受付
 【指導者】 日本3B体操協会公認インストラクター
 福岡和代先生・和田久子先生・岡田真由先生

市民夏のにぎわいフェスタ2009
BUNTO STAGE

服部博之LIVE



伊賀の歌姫「アヤチ」再び一凱旋!!

Gulliver Get LIVE



大ピンゴ大会!! ダーツ de BINGO

■1st 13:30～ ■2nd 18:15～

入場無料

津軽三味線兄弟ユニット
KUNI-KEN
Special Live!!■1st 15:00～
■2nd 17:30～

商品GET

■1st 19:00～

■2nd 18:15～

参加者募集

タッチ・ザ・スタインウェイ

～世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか!～

■ふるさと会館いが 9月20日(日) 10:00～17:00
 ■あやまんさんホール 10月11日(日) 10:00～17:00
 ■青山ホール 10月24日(土) 10:00～17:00
 □演奏時間 1枠30分 ※おひとり1枠のみ
 ・申込者本人の利用。・音楽教室等の指導としての利用は不可。
 □参加費 500円
 ・青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組1時間
 間で1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)
 ・1枠に3名以上(ただし2台の場合を除く)の使用は不可。
 □募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
 □申込方法 8月23日(日)午前9時より電話受付
 ※「あやまんさんホール」は「ふるさと会館いが」で受付
 □お申込・お問合せ ●ふるさと会館いが TEL 45-9125
 ●青山ホール TEL 52-1109

～ワンコインロビーコンサート～

Tsukamoto Sisters

サクソフォーン

SAXOPHONE Special Live

ポップス!?ジャズ!?三重県出身の三姉妹が、今宵、熱い演奏を繰り広げる…
 ジャズのみならず、ポップスなど幅広いジャンルの曲を演奏。
 楽しいひとときをおすごしください。

【日時】 10月10日(土) 18:30開場 19:00開演
 【場所】 伊賀市文化会館 ホワイエ
 【料金】 一般 500円(全席自由)
 SaMaZaMaClub会員 450円
 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

【出演】 ツカモト・シスターズ (Tsukamoto Sisters)
 【チケット取扱場所】 市内4ホールほかPG



出演者募集

チャリティーライブ Full・Come・Live Vol.29

地域で文化活動している方に発表の場を提供します!

【日時】 11月28日(土) 18:15開場 18:30開演
 【場所】 ふるさと会館いが 小ホール
 【募集枠】 4組 ※先着順とし、定員になり次第締切
 【持ち時間】 1組30分(セッティング・撤収含)
 【参加費】 無料 ※チャリティー開催の為、19歳以上は500円の寄付
 をお願いします。19歳未満は自由。
 【応募方法】 所定の応募用紙に必要事項を記入の上、ふるさと
 会館いがにお持ちください。(FAXでも可)
 【応募期間】 9月5日(土)9時～9月26日(土)17時必着
 その他、詳細についてはお問合せください。
 【お問合せ】 ふるさと会館いが(月曜休館日)
 TEL 45-9125/FAX 45-9126

■崇廣堂特別夜間開放イベント■

おいしい!
抹茶かけアイス付

涼しい夏の終わりの風を感じながら夜の崇廣堂にいらして
 みませんか…
 歴史情緒あふれる庭や建物を手作り行灯のやさしい灯りに
 照らされ、どこか懐かしやさい雰囲気を感じてください。
 箏と尺八の音色を聴きながら、抹茶アイスクリームを食べ
 てのんびりと過ごすください。

【日時】 9月12日(土) 18:00～
 【場所】 史跡旧崇廣堂 講堂
 【料金】 1人 200円(入館料・抹茶アイス付)
 ※当日、受付でお支払いください。

【内容】 ・夕涼みステージ 琴と尺八の演奏
 邦楽グループ音夢 19:00～
 川口加代子、稲垣邦子、木沢忠山
 ・手作り行灯と庭のライトアップ
 ・抹茶かけアイスクリームふるまい
 ※先着150名様限定となります。

夏の終わりに、のんびり、ふらり…
史跡旧崇廣堂 de 夕涼み

お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

■津軽三味線シリーズ第四弾■

秋の夜空に響け！舞え！

好評発売中！

津軽三味線の響き

【日時】 9月5日(土)

18:30開場 19:00開演

【場所】 史跡旧崇廣堂 講堂

【料金】 一般 500円(全席自由)

【出演】 中川 理・吉川 千敏

伊勢津民謡会

【チケット取扱場所】 史跡旧崇廣堂、市内4ホールほかPG



史跡旧崇廣堂 LIVE 2009

～秋の夜長に響く、古楽器の音色～

リコーダーとリュートの誘い

秋の夜長に…やわらかな古楽器の
音色が響きわたる…
癒しの空間を演出する「リコーダー」と
「リュート」のコラボレーションを、
歴史情緒あふれる「崇廣堂」でお楽しみください。



【日時】 10月4日(日) 18:30開場 19:00開演

【場所】 史跡旧崇廣堂 講堂

【料金】 一般 500円(全席自由)

SaMaZaMaClub会員 450円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

【出演】 リコーダー／水越美鈴 リュート／高木一郎

【チケット取扱場所】 史跡旧崇廣堂、市内4ホールほかPG

2009“お帰りのなさい「ミス三重」”

人形大使 ミス三重と青い目の人形展

「日米親善人形」としてアメリカに贈られた市松人形「ミス三重」の
日本への里帰りが実現しました。

“友情と平和の精神をふり返り次代につなげよう”

【日時】 9月1日(火)～9月6日(日) 9:00～16:30

※1日(火)午前9時からオープニングイベント開催

【場所】 上野歴史民俗資料館(伊賀市上野丸之内116-2)

【入館料】 無料 ※開催期間のみ

【展示内容】 ミス三重・道具類・ミス三重と共に送られた手紙
青い目の人形(9体)など
紙芝居「人形大使ミス三重」や記念グッズ販売
呈茶サービスもあります。

すうこうどう寄席 vol.2

怪談落語 in すうこう堂

膝を突き合わせるくらいの距離で落語の楽しさを体感しませんか！

今回の出演者は、怪談噺や怪談にまつわる落語に造詣の深い
笑福亭純瓶さんです。残暑にピッタリ！！涼しくなるかも…

【日時】 9月19日(土) 18:30開場 19:00開演

【会場】 史跡旧崇廣堂 講堂

【料金】 一般 500円 SaMaZaMaClub会員 450円

【定員】 120名程度

【出演者】 笑福亭純瓶／笑福亭鉄瓶

※駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

【チケット取扱所】 史跡旧崇廣堂、市内4ホール

秋の夜長のハーモニー

～詩情豊かな歌声にのせて～

紅葉した崇廣堂の庭園を眺めながら、
澄んだ空気に心地よく響く…
混声合唱のハーモニーをお楽しみください。

【日時】 10月31日(土)

17:00開場 17:30開演

【会場】 史跡旧崇廣堂 講堂

【料金】 一般 500円(全席自由)

SaMaZaMaClub会員 450円

【チケット取扱所】 史跡旧崇廣堂、市内4ホール

出演者
合唱団「うたおに」
指揮:小柴信之
ピアノ:桂 富佐
曲目(予定)
「里の秋」
「荒城の月」
「船頭小唄」など

■城之越特別企画■

竹灯り幽玄祭

古代祭祀の庭「城之越遺跡」で「勾玉づくり」「狩猟ゲーム」の体
験と「ビンゴ大会」「吹き矢 de BINGO」で賞品をGET！

夜は2,000個の竹灯りに照らされて、神秘的で幻想的な空間
のなか、「竹灯り幽玄コンサート」をお楽しみいただきます。「模擬店
コーナー」も充実で楽しさ倍増！

【日時】 9月26日(土) 15:00～

【会場】 城之越遺跡(伊賀市比土4724番地)

※駐車場に限りがございます。臨時駐車場からシャトルバスを運行
しますので、あらかじめお問い合わせください。

【内容】

★「竹灯り幽玄コンサート篠笛×箏和のコラボ！」 19:30～

出演: YAMATO 優(草深晶藤×比留間正人)

★幽玄ステージ

出演: 伊賀琉真太鼓、琴修会比土教室 他

★吹き矢 de BINGO!

★勾玉づくり体験(参加料300円、要申込)

★狩猟ゲーム

※時間等詳しくは、お問い合わせください。

【料金】 200円(未就学児は無料)

※模擬店の飲食物は別途となります。

【共催】 神戸地区住民自治協議会



楽しいなにか? 便利なのなにか?

嬉しいなにか? ここから生まれるよ

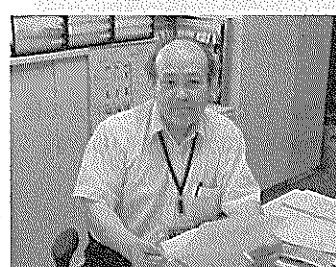
ぶんと「伊賀のたまご」

「伊賀のたまご」は当協会が運営する「ゆめテクノ伊賀」の紹介コーナーです。



第一回目は、三重大学社会連携研究センター准教授・伊賀研究
拠点副所長 山本好男の自己紹介です。

縁あって淡海・湖の国から伊賀に開設された三重大学伊賀研究
拠点に赴任(常駐)してきました。専門は、環境分析化学、中毒学的
生化学、実験動物科学です。30余年勤務した滋賀医科大学では、
最近、テレビやドラマで皆さんに知られるようになった「法医学教
室」で、事件、事故に係る覚醒剤、睡眠薬等の分析、事件実証の
ための飲酒実験、獣骨の鑑定やプランクトン・花粉等微物の検査を
主に担当してきました。



研究では、薬をはじめとして
大気や水中の有害化学物質の
生体への影響や生体内に存在
する酵素の働きについての生
化学的研究、また動物実験・実
験動物技術の指導、さらに産
学官連携プロジェクトでは感染
性廃棄物の安全処理などに参
画してきました。

学外の活動では、ボランティアで里山や棚田の保全・自然観察活
動に参加し、多くの動植物(とくに、有害獣や有毒植物)に関わって
きました。

これまでの経験を生かし、起業支援、共同開発等を推進し、三重
大学伊賀研究拠点が掲げる環境、食の安心・安全及び文化の振興
に寄与できれば幸いです。

お問合せ: (財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

ホール・ドーム **これから** 情報

あやま文化センター

伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
9/13日 14:00~	劇団かかし座影絵 「長靴をはいたねこ」	一般2,000円 高校生以下1,000円	伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
9/20日 9:30~	よの歌謡祭	無料	よのカラオケ愛好会 ☎39-0840(勝部)
9/26日 14:00~	「ゆずり葉」映画会	一般2,000円 高校生以下1,000円	社団法人三重県聴覚障害者協会 ☎059-229-4330(大屋)

ふるさと会館いが

伊賀市下柘植6243番地 TEL.45-9125

日 時	催 し 物	場 所	入 場 料	主催・問い合わせ
8/19(水) 10:00～	絵本の時間 (絵本の読み聞かせ)	小ホール	無料	いがまち公民館教室 ☎45-9122(西川)
8/21(金) 19:20～	第34回いがまち人権・ 同和教育研究大会	大ホール	無料	いがまち同和教育研究会 ☎45-9111(界外)
8/27(木) 13:00～	平和とジャンソンのつどい ー二度と戦争をしないためにー	小ホール	500円	三重平和遺族会 ☎45-2092(坪)
9/2(水) 10:00～	絵本の時間 (絵本の読み聞かせ)	小ホール	無料	いがまち公民館教室 ☎45-9122(西川)
9/12(土) 14:00～	「107+」～天国はつくるもの」 映画上映会	小ホール	観客 大1200・中学生以下 1000・小学生以下800 団体 大1500・中学生以下 1200・小学生以下1000	FES ☎090-2937-4823 (岩井)
9/19(土) 12:30～	新舞踊華の競演	大ホール	無料	杉本淑子 ☎23-0593
9/20(日) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加料500円	劔伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
10/7(水) 10:00～	絵本の時間 (絵本の読み聞かせ)	小ホール	無料	いがまち公民館教室 ☎45-9122(西川)
10/12(月・祝) 14:30～	第14回三重大学・伊賀北ライオンズクラブ 管内4中学校吹奏楽コンサート	大ホール	無料	伊賀北ライオンズクラブ ☎45-5504(山岡)

青山ホール

伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
8/16日 12:30~	第15回 きらめきフェスティバル	無料	伊賀市更生保護女性の会青山支部 (伊賀市更生保護女性会伊賀市推進委員会) ☎52-1453(魚住)
8/23日 13:30~	2009同和問題講演会 真の笑いは平等な心から 桂文福 千田やすし 桂ばり娘	無料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎52-3232 (伊賀市青山支所人権同和課)
9/12日 15:00~	KOBUDO 一古武道— ~Rハ・チェロ・ピアノコンサート~「時ノ翼」	全席指定 一般2,500円 高校生以下1,500円 当日500円増	伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
9/23日(水・祝) 13:30~	名張南中学校OBバンド演奏会	無料	中山明之 ☎090-4465-1191
9/27日 14:00~	“補助犬普及”のための YUMICOゆみこチャリティ2nd Concert	2,700円 (内200円チャリティー)	楽音 音楽事務所 ☎090-7306-1759

伊賀市 B&G 海洋センターの使用休止について

伊賀市B&G海洋センターにおいて、伊賀市により吊天井補強工事が予定されています。

下記の期間はご利用いただけませんので、ご利用をお考えの皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆施設名 大山田B&G海洋センター アリーナ
阿山B&G海洋センター アリーナ

◆使用休止期間 平成21年12月1日から平成22年2月21日まで

伊賀市文化会館

伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
8/17日 14:00~	第5回伊賀市教育研究集会	無料	伊賀市教育研究会 ☎23-7004
8/18日 13:30~	新老人の会 三重フォーラム	完売	新老人の会 三重支部 ☎21-4476(伊賀フォーラム事務局)
8/19日 9:30~	第46回三重県小学校長 教育研究伊賀大会	無料	三重県小学校長会(小学校部会) ☎21-2821(上野西小学校)
8/24日 17:30~	平和を考えるつどい	無料	三重県教職員組合伊賀支部 ☎21-1707
9/4日 18:30~	わらび座ミュージカル 『おくのぼろ道』	一般 2,000円 高校生以下 1,500円	伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
9/5日 9:45~ 10:30~	第24回上野同和教育研究会 講演会 講師 栗原美和子	無料	上野同和教育研究協議会 ☎26-7677
9/27日 16:00~	瀬戸内寂聴 現代語訳による 白石加代子の『源氏物語』若菜 上下	3,500円 (全席指定)	伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
10/4日 13:30~	マンドリンアンサンブルセシリア 第18回定期演奏会	前売 700円 当日 1,000円	マンドリンアンサンブルセシリア ☎090-4216-0940(北中)
10/10日 19:00~	〜ワンコインライブコンサート〜 Tsukamoto Sisters SAXOPHONE Special Live	500円 場所 ホワイエ	伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
10/11日 14:00~	綾小路きみまろ 爆笑スーパーライブ	完売	伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)

ゆめドームうえの

伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
8/16日 9:00~	第5回伊賀市スポーツ少年団 本部長杯バレーボール交流大会	第1、第2	伊賀市スポーツ少年団 ☎22-9680(伊賀市教育委員会スポーツ振興課)
8/30日 9:00~	第5回伊賀市PTA連合会 ソフトドッジボール大会	第1、第2	伊賀市PTA連合会 ☎23-7006
9/5日 9:00~	みえスポーツフェスティバル2009 バレーボール競技小学生の部	第1、第2	三重県バレーボール協会 ☎0596-52-6477(木村)
9/6日 9:00~	三重県クラブバレーボール連盟 前期大会	第1、第2	三重県クラブバレーボール連盟 ☎090-2347-1091(稲岡)
9/13日 9:00~	第13回コカコーラセントラル ジャパンカップ	第1、第2	三重県家庭婦人バレーボール連盟 ☎23-2333(竹内)
9/19日 9:00~	上野ベテラン卓球大会	第1	伊賀市卓球協会 ☎21-5619(浜瀬)
9/27日 9:00~	みえスポーツフェスティバル2009 インドア大会	第1	三重県インドアカ協会 ☎21-0593(小丸)
10/3日 9:00~	第34回三重県家庭婦人 バレーボール決勝大会	第1、第2	三重県バレーボール協会、 三重県家庭婦人バレーボール連盟 中日新聞社、三重テレビ放送 ☎23-2333(竹内)
10/10日 10:00~	第41回伊賀市 障がい者スポーツ大会	第1	伊賀市障害者福祉連盟 伊賀市社会福祉協議会 ☎21-5866
10/11日 9:00~	第6回伊賀オープンバドミントン 選手権大会	第1、第2	伊賀市バドミントン協会 伊賀市バドミントンクラブ獅子丸 ☎23-3452(高田)
10/12日(月・祝) 9:00~	伊賀総合バレーボール選手権大会 小学生の部	第1、第2	伊賀ジュニアバレーボール育成会 ☎21-5748(生中)

編集部だより

今号のこたわり人生乾杯は健康運動指導士の方である。ぶんと通信も音楽や演劇だけでなく健康づくりや、スポーツも応援していることに改めて気づいた。文化会系、体育会系とは一昔前の言葉だが、自称ぶんと体育会系は「頭でっかち」になれない分、「筋肉おバカ」と言われるように、せっせと汗を流そうと思う。

(広報事業委員 辻村勝則)

伊賀びと川柳

どのような店にも合致する忍術服

☆夕方も暑いでんなど掘めぐる

伊賀米は最高ですと嫁メール

松原美知子

芭蕉忌の歌口ずきみ峰越え

馬岡 喜子

次号の締切は9月15日です。投稿いただいた方の中から★印の方に「キマグレンTシャツ」2000枚のチケットをペアでプレゼントします。伊賀にちなんだ川柳、氏名・住所・年齢・連絡先・必要なら掲載用の柳名をハガキ・FAX・Eメールで左記までお願いします。

お問い合わせ (財)伊賀市文化都市協会 TEL.0595-22-0511
FAX.0595-22-0512

☎518-0809 三重県伊賀市西明寺3240番地の2 Eメール samazama@bunto.com

・伊賀市文化都市協会 <http://www.bunto.com>
・ふるさと会館いが <http://www.ict.ne.jp/~furukan/>